

暑熱対策AIカメラ カオカラ

カオカラ

NETIS登録済み
(登録番号 KT-240046-A)



AIカメラで顔データを分析し、作業員の安全管理をサポート

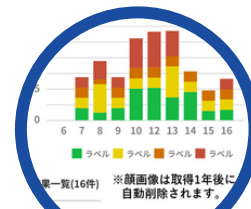
夏場の安全管理を
変える
3つの特徴



精度高い顔解析AI

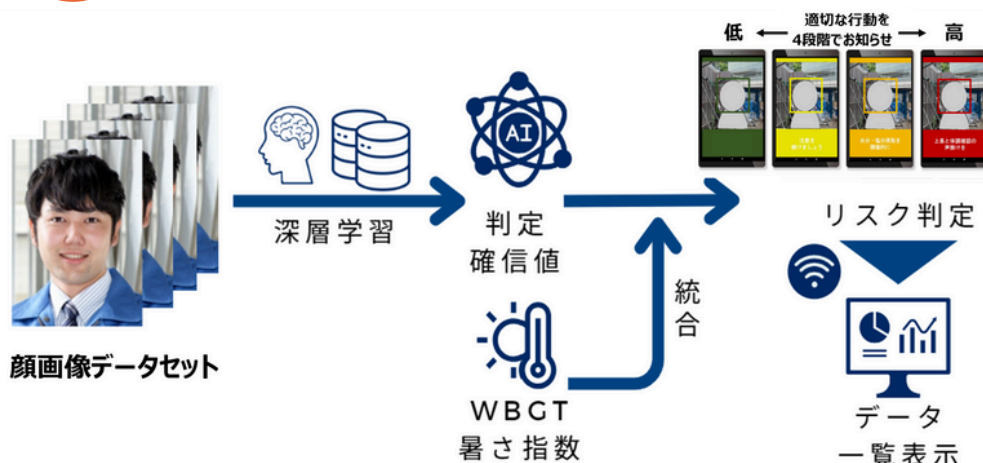


簡単設置×運営



データの一元管理

Point 01 精度高い顔解析AI



撮影ボタンをタップして
顔を約3秒かざすだけ！

- ① 顔解析AIにより身体の状態(表情/クマ/紅潮/発汗)を約8割の精度で推定
 - ② 端末設置された現場の外環境の暑さ指数(WBGT)を情報取得
- ①②を組み合わせ、リスクを4色で表示

Point 02 簡単設置×運営

詰所・入退場ゲート付近に設置するだけ

同梱セット	
専用タブレット端末 (SHARP社 SHT01)	セキュリティーワイヤー
ACアダプタ 1.5M (ACアダプタは非防水 雨天時は屋外充電不可)	タブレットホルダー (単管クランプ付)
防塵防水処理 (防塵クラス: IP6X、防水クラス: IPX5/8)	タブレットスタンド
スタンド用鍵	ホルダー用鍵
専用タブレット機能	
カオカラアプリケーション	撮影判定機能
カオカラクラウドアプリケーション	管理画面機能
モバイルデバイス管理機能	アプリアップデートなどを自動で行ないます

※通信環境にWi-Fiがない場合は、simカード内蔵モデルのご用意がございます。(別途通信費)

※本商品は熱中症リスクを推定する機器です。実際の体調状況による判断が必要です。



固定クランプ
単管パイプ





いつでもどこでも状況把握可能！

作業員リスク判定データを専用管理画面へ蓄積。通信環境があれば、いつでもどこからでも状況把握できます。

作業員ごとの状況も把握可能！

全体データ・作業員個別データ双方を蓄積します。現場全体の状況だけでなく、どの顔写真の作業員が、何時に・どんなリスク結果であったかわかります。

※当日・前日・1週間前・1か月前など、過去履歴を確認することが可能(カオカラクラウド)※個人特定の機能はございません

新機能！アラートメールの発信

4段階のリスク判定のうち、オレンジと赤のレベルを撮影結果を検知した場合に顔写真付きメールを管理者に個別発信できます。



暑熱対策機器の課題とその他の手法との比較

- 課題1：現場監督から情報が見えない、残らない
- 課題2：計測精度が高いとは言えない
- 課題3：現場全体の数値しか出せない
- 課題4：コスト・運営負荷が高い

カオカラで解消

手法	設置型AIカメラ	計器	ウェアラブル機器
	カオカラ	WBGT計器	ウォッチ
イメージ			
見落とし	○	◎	○
判定精度	◎ AI学習により向上	△ 夏は毎日危険表示	◎
個別対応	◎ 個人の顔から判定	△ 現場全体でしかわからない	◎
運用負荷	◎ 据え置き設置	◎ 据え置き設置	△ 購入・配布・管理が煩雑
コスト負荷	○ 数台で現場網羅	○	△ 人数に応じてコスト増